

～「学研木津北地区」というのは鹿背山の里山のこと 里山活動を楽しみながら、里山再生に取り組んでいます～

学研木津北土地利用計画

平成15年の国土交通省通知で、UR都市機構における木津北地区のニュータウン事業の中止が決定したことを受けて、市では、木津北地区の立地特性を踏まえた土地利用方針を、平成24年2月に策定しました。

木津北地区は、都市的開発をおこなわず、里山の維持再生の実現を図り、都市と自然とが共生するエリアに位置づけられました。

このことから、UR都市機構から寄附を受けた用地は、市民団体との連携により持続的な里山の維持再生の実現を図るべく活動を続けています。



ご寄附ありがとうございます

学研木津北地区内の土地508.24㎡をご寄附いただきました。

この土地は、前述の土地利用計画に即して活用します。

ありがとうございました。

駐車場整備

木津北地区の里山保全に取り組む活動者や、里山散策者のための駐車場が完成しました。場所は鹿背山グラウンドの北隣で、アスファルト舗装の駐車場には33台の駐車が可能です。この駐車場完成をきっかけに、里山活動がより活発になることを期待しています。



里山活動

鹿背山の里山では、人間活動が縮小したことで、生物の生息・生育環境の悪化や衰退が進みましたが、活動団体の手によってよみがえりつつある箇所もあります。活動団体が続けいくために、大事な活動の一つが、人材育成です。

里山再生の技術だけではなく、里山を体験することも実践しています。

子どもたちに身近な地域の里山に興味を持ってもらい、再生・保全のきっかけになれば、との思いからスタートした「みもろつく鹿背山里山学校」。

何十年、何百年と続くような里山を目指して、平成29年度も開校します。

詳しくは、広報きづがわ4月号でお知らせします。



里山へGO！（里山活動に参加してみよう）

鹿背山で活動する団体の里山活動を体験してみたい方や、参加してみようと思われた方は、気軽に連絡してください。

木津北地区保全推進室（都市計画課内） ☎ 75-1222 ✉ kizukita@city.kizugawa.lg.jp